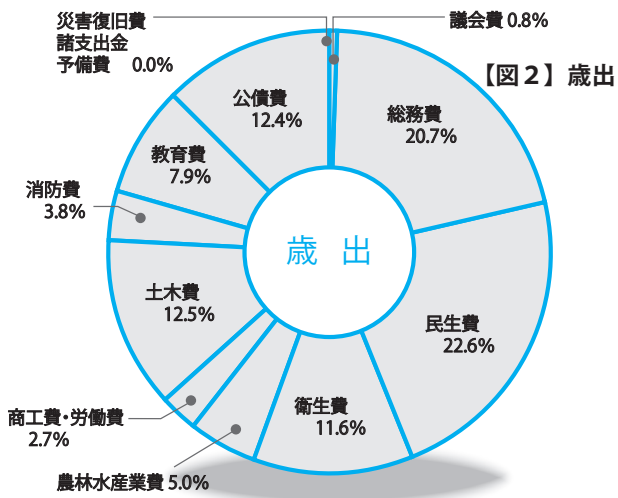




歳出 (町の支出)

目的別の歳出内訳は、児童、高齢者、福祉、医療費助成などに要する民生費が20億1,696万8千円(22.6%)と最も多く、次いで新型コロナウイルス感染症対策や職員給与、庁舎などの施設管理に要する総務費が18億4,642万1千円(20.7%)、道路や公園、公営住宅の整備などに要する土木費が11億1,006万1千円(12.5%)の順となっています。【図2】

【特別会計の概要】

特別会計は、特定の事業目的のために一般会計と区分した会計です。町には6つの特別会計があり、本年度の総額は33億2,800万円で、前年度と比較し370万円(0.1%)の減となりました。【表1】

主な要因は、国民健康保険特別会計において国民健康保険事業費納付金の減によるものです。

【事業会計の概要】

事業会計は、民間企業と同様の経理方法により運営している会計です。町には水道と下水道の2つの事業会計があり、本年度の総額は18億4,824万1千円で、前年度と比較し5,836万6千円(3.1%)の減となりました。【表1】

主な要因は、企業債償還金の減によるものです。

【表1】各会計予算の概要

区 分	令和 4 年度	令和 3 年度	増 減	対前年比 (%)
一般会計	89 億 600 万円	88 億 1,200 万円	9,400 万円	1.1
国民健康保険特別会計	14 億 3,204 万円	14 億 5,369 万円	△ 2,165 万円	△ 1.5
北海道介護福祉学校特別会計	1 億 706 万円	1 億 337 万円	369 万円	3.6
介護保険特別会計	14 億 8,472 万円	14 億 5,276 万円	3,196 万円	2.2
後期高齢者医療特別会計	2 億 4,954 万円	2 億 4,538 万円	416 万円	1.7
住宅団地造成事業特別会計	2,891 万円	3,895 万円	△ 1,004 万円	△ 25.8
工業団地造成事業特別会計	2,573 万円	3,755 万円	△ 1,182 万円	△ 31.5
水道事業会計	7 億 1,796 万 3 千円	7 億 6,509 万 2 千円	△ 4,712 万 9 千円	△ 6.2
下水道事業会計	11 億 3,027 万 8 千円	11 億 4,151 万 5 千円	△ 1,123 万 7 千円	△ 1.0
合 計	140 億 8,224 万 1 千円	140 億 5,030 万 7 千円	3,193 万 4 千円	0.2

ー 令和 4 年度予算の概要 ー

予算総額

140 億 8,224 万 1 千円



町経営企画課
行政経営グループ
☎ 7503

令和 4 年度一般会計、6つの特別会計、2つの事業会計の予算が、令和 3 年栗山町議会定例会 3 月定例会議で可決されましたので、その概要についてお知らせします。

○令和 4 年度の当初予算額
町全体の予算総額は140億8,224万1千円で、前年度と比較し3,193万4千円(0.2%)の増となりました。

主に5カ年計画の最終年となる中心市街地区再開発などの都市基盤事業や、中央団地(2棟10戸)の移設建て替えなど公営住宅整備事業、令和 6 年 4 月からのごみの広域焼却処理施設の整備、栗山高校・北海道介護福祉学校の女子学生寮運営、栗山赤十字病院の改築支援などの予算が計上されました。

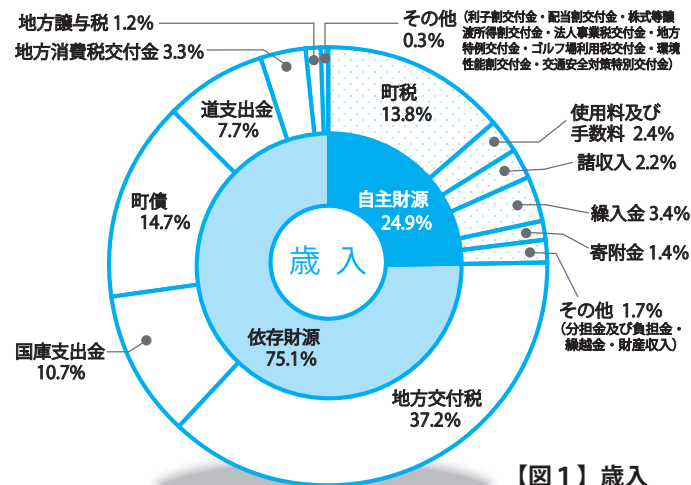
一般会計予算 89 億 600 万円の肉訳

歳入 (町の収入)

町の一番大きな会計であり、福祉、教育、産業などの幅広い事業を行う一般会計は、89億600万円で、前年度と比較し9,400万円(1.1%)の増となりました。【表1】

【一般会計予算の概要】

歳入は、町税が前年比2.5%増の12億3,255万1千円、地方交付税が前年比2.8%増の33億1千万円、町債が前年比3.9%減の13億940万円となりました。国や道からの補助金などによる依存財源の割合は75.1%で、歳入の8割近くが国や道に依存している構造となっています。【図1】



【図1】歳入

今年度の主要事業

生活環境

安心して暮らせるまちづくり

○道央廃棄物処理組合による広域焼却処理施設整備を円滑に推進（道央廃棄物処理組合負担金）
4億194万1千8千円

○栗山中学校への非常用発電機整備に向けた準備
120万1千円

○全国瞬時警報システム（Jアラート）の電源装置を修繕
22万6千円

○第3分団第1部の消防自動車を更新（南空知消防組合負担金）
211万3千1千円

○3町（栗山町・由仁町・長沼町）統合型の通信指令システムを整備（南空知消防組合負担金）
129万5千2千円

○ものづくりDIY工房（ファアラボ栗山）の試行運営と担い手人材の育成
269万5千円

○新たな観光推進体制の構築
162万2千2千円

○町道の改良や橋梁の補修工事を実施（中央橋補修工事、町道区画線工事、緑町通り側溝改修工事、北学田2線側溝整備工事、杵臼本線道路改良・舗装工事、中央通り歩道改修工事、雨煙別第5支線舗装補修工事）
1億857万8千2千円

○公営住宅の整備を実施（継立団地新築工事基本・実施設計、中里団地新築工事基本設計、ふじ団地外壁改修実施設計、中央団地（2棟10戸）新築工事）
912万1千5千円

○次期住宅団地の造成に向けた調査を実施
500万0千円

○消防職員待機宿舎を修繕（南空知消防組合負担金）
400万8千円

○第2分団第1部庁舎を修繕（南空知消防組合負担金）
35万2千円

○継立地区に防犯カメラを設置
37万3千円

教育

人々が輝くふるさとづくり

○北海道介護福祉学校の学生募集対策を強化（介護人材確保に向けた自治体包括連携協定の取組推進、学生募集対策アドバイザ活用や卒業生の協力による学生募集、各種メディアでの募集広告掲載）
794万7千7千円



○河川の浚渫を実施（富士川、ハサンベツ川、トキト川、杵臼川）
125万1千円

○公園施設の修繕・整備を実施（栗山駅南公園施設整備、栗山駅西広場街路灯修繕）
184万4千円

○中心市街地区（中央1〜3丁目）の再開発事業を実施（中心市街地案内板整備、栗山駅南交流拠点施設整備）
1億934万0千円

○国道234号整備促進のための要望活動を実施
50万0千円

地域経営

みんなが主役のふるさとづくり

○旧継立中学校の利活用に向けた改修工事を実施（屋上防水改修工事、排水設備工事、電灯回路受電設備工事）
116万4千1千円

○就業構造基本調査を実施
11万2千円

○栗山高校生徒の資質向上と栗山高校の魅力づくりを支援（部活動遠征交通費補助、学生寮寮費補助、全道大会以上の部活動対外派遣費補助、進学・公務員模範試験受験料補助、資格取得受験料補助、海外研修「少年ジェット」・栗高生枠2人補助、通学費補助（部活動下校便支援）、入学準備支援金、スキー授業補助）
428万9千9千円

○介護福祉学校実習室の設備を更新（入浴実習室給湯ボイラー）
101万4千4千円

○新たに栗山高校生徒を受け入れ、学生寮を運営
232万5千6千円

○ふじスポーツ広場のトイレを洋式化
90万8千円

○角田水泳プールの濾過機を修繕
71万3千3千円

○スキー事業で使用する放送用備品を整備
24万1千1千円

○第7次総合計画を策定
277万4千4千円

○コミュニティ放送による情報共有手段の充実
175万3千3千円



○医療・保健・福祉
健康に暮らせるまちづくり

○産前・産後サポート事業を新たに実施し、妊産婦の相談支援を充実
54万6千6千円

○3歳児健康診断の検査内容に屈折検査を追加
137万5千5千円

○栗山赤十字病院の改築を支援
2億269万8千4千円

○子育て支援センター「スキップ」の底を修繕
60万0千円

○総合福祉センター「しゃるる」の屋上防水改修などを実施
339万9千9千円

産業

賑わいと活力あるまちづくり

○農地等の整備事業を支援（御園南部地区、継立北部地区、継立ため池1地区、円山地区、南角田北部地区）
254万2千2千円

○ワクチン接種にかかる278万6千9千円とその他感染症対策にかかる1億612万5千7千円を合計
1億891万2千6千円

（主な事業は14〜15ページに掲載）



詳しい情報は別冊資料をご覧ください

令和4年度予算概要のほか、より具体的な予算内容をまとめた冊子「知っておきたい！まちの予算〜令和4年度予算説明書〜」を作成しました。

冊子は、下記の施設窓口に配置しているほか、町ホームページに掲載しています。

- ・役場新庁舎1階ロビー
- ・カルチャープラザ「Eki」
- ・総合福祉センター「しゃるる」
- ・図書館
- ・農村環境改善センター
- ・南部公民館

また、ご希望の方には配布も行っていきます。

ご希望の場合は下記までご連絡ください。

【連絡先・問い合わせ】
町経営企画課行政経営グループ
☎ 73-7503

事業3 くりやま地域応援券発行事業

消費行動を促し地域経済を支援するため、商品購入時に利用できる地域応援券を全町民に発行します。

※詳細については、6月号広報でお知らせします。

【問い合わせ】 町ブランド推進課観光・賑わい推進グループ ☎ 76-7787

事業4 学校給食費無償化事業

保護者の収入減など、感染症の影響を受けている児童生徒家庭の経済的負担の軽減を図るため、児童生徒の保護者を対象に、令和4年4月から令和5年3月までの学校給食費を無償化します。

※詳細については、保護者の方へ別途通知します。

【問い合わせ】 町教育委員会学校教育課学校教育グループ ☎ 72-1117

事業5 公共施設空調対策事業

感染症対策として、各公共施設(総合福祉センター「しゃるる」、カルチャープラザ「Eki」、南部公民館、農村環境改善センター、オオムラサキ館)に空調設備を整備します。

【問い合わせ】 町教育委員会社会教育課社会教育グループ ☎ 72-1117

事業6 大学生等生活支援給付金事業

新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化によって経済的な影響を受けていることが懸念される大学生等に対し、就学および生活維持を支援するため、給付金を支給します。

○支援対象

学生またはその保護者が令和4年4月15日現在、町内に住所を有していて、大学（大学院および短期大学を含む）、高等専門学校（4年生、5年生、または専攻科）、専門学校（専修学校の専門課程）に在学している方

○給付額

- ・ 自宅以外から通学している大学生等 50,000円
- ・ 自宅から通学している大学生等 30,000円

○申請方法

町教育委員会に備え付けの申請書類に必要書類を添えて提出
※町ホームページからダウンロードできます。

○申請受付期間

4月1日(金)から9月30日(金)まで

【問い合わせ】 町教育委員会学校教育課学校経営改善室 ☎ 72-1117

令和 4 年度 新型コロナウイルス感染症対策主要事業

令和 4 年度に実施予定の、新型コロナウイルス感染症対策事業についてご紹介します。
詳しくは下記ホームページをご覧ください。担当課までお問い合わせください。

<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/site/covid-19/>



事業1 新型コロナウイルス感染症抗原定量検査費助成事業

福祉施設、医療機関、学校等において感染者（濃厚接触者含む）が発生した場合など、濃厚接触者ではないが感染に対する不安を抱える方を対象に、抗原定量検査に係る費用を助成します。

○助成内容

検査費用を全額助成

○検査場所

栗山赤十字病院 ☎ 72-5084（予約専用電話）

※平日の午前中に電話予約し、指定を受けた時間に来院して検査を受けます。

○検査費用

10,000 円

【問い合わせ】 町新型コロナウイルス対策室 ☎ 76-7065

事業2 栗山町ショートステイ（自主隔離）安心支援事業

発熱など風邪症状がある町民またはその家族が一時的に滞在できる施設（町有施設）を確保し、新型コロナウイルス感染に対する不安を解消するとともに、家族内感染のリスクを低減します。

○支援対象

- 食事など身の回りのことを自身で行うことができ、下記のいずれかに該当する方または、その家族
 - ・ 発熱などの風邪症状がある。
 - ・ 勤務先等から自宅待機の指示が出された。
 - ・ PCR検査の実施または結果を待っている。
 - ・ 新型コロナウイルスに感染し、治療の結果、陰性となった。
- ※呼吸困難・倦怠感・高熱などの強い症状や、基礎疾患がある方は対象外です。

○滞り場所

町有施設および町職員住宅など

○利用者負担額

1泊300～500円（宿泊料金の7割を町が負担）

【問い合わせ】 町新型コロナウイルス対策室 ☎ 76-7065